



〈活動報告・2018年10月号〉

「^{はいじよ}排除ZERO キャンペーン」

●札幌教区 札幌地区使徒職大会 (9月2日/藤女子大学)



同大会で、排除ZEROキャンペーンへの参加を呼びかけました。リーチアウトフォト撮影コーナーでは、地元在住の外国人が積極的に運営に関わり、国籍を越えた仲間とともに楽しい時間を分かち合いました。午後には、「排除

ZERO キャンペーン」の背景や移住問題に対する他国の現状をご紹介する機会を頂き、多くの大会参加者が出席してくださり、今後のキャンペーン活動へと繋がっていくための第一歩となりました。

●横浜教区 国際フェスタ (9月23日/藤沢教会)

「世界難民移住移動者の日」に合わせ、国際フェスタが行われました。

多言語で祝われたミサの後、各国の歌や踊り、料理を約600名の参加者が楽しみました。

カリタスジャパンもブースを出展し、「排除ZEROキャンペーン」の紹介を行いました。

啓発部会

4月10日以降も「排除の実例」を募集しています。ウェブサイト (<https://www.caritas.jp/2018/02/27/2117/>) から直接記入していただくか、メール (cjsnw@caritas.jp) またはファックス (03-5632-4464) でお寄せ下さい。匿名でも構いません。

各地の取り組み

●カトリックスカウトの日ミサ (9月24日/田園調布教会)

麻布、渋谷、成城、瀬田、大森、田園調布の6教会のカトリックスカウト約170名が田園調布教会に集い、「カトリックスカウトの日」のミサを捧げた際の献金を西日本豪雨災害の意向でご寄付下さいました。

援助金交付先一覧 (2018年9月1~30日)

■国際カリタス緊急支援要請

1. パレスチナ：移動診療事業 (EA22/18・CJ 035-18)

援助団体：カリタスエルサレム **¥554,900**

ガザ地区では、イスラエル国境での断続的な暴力で多数の死者、負傷者を出しているほか、人口過密により清潔な水、電力、汚水の処理に限りがあり、病気の蔓延が深刻な状況です。また診療所が破壊されるなど多くの人々が必要な医療サービスを受けられない状況にあります。現地カリタスはチームによる医療サービスの提供を行います。

2. カンボジア：(EA24/18・CJ 044-18)

援助団体：カリタスカンボジア **¥552,800**

ラオスでの大雨によるダム決壊で、下流に位置するカンボジアでも鉄砲水や河川氾濫により多くの被災者を出しました。現地カリタスは食料や物資の緊急支援、そして生活再建の支援を行います。

■海外援助

1. カンボジア：若者職業訓練支援1/3年目 (CJ 036-18)

援助団体：カリタスカンボジア **¥2,248,600**

首都近郊のカンダールで経済的に困窮している若者を対象に職業訓練を実施し、雇用促進のための活動を行っています。また、習得した技術を活用した「ソーシャルビジネス」も少しずつ展開され、将来的には同活動の自立性へと繋がることが期待されています。

2. シリア：国内避難民・イラク難民人道支援 (CJ 037-18)

援助団体：カリタスシリア **¥1,312,900**

シリア北部とトルコ南東部に接するアルジャジーラ地方のシリア国内避難民およびイラク難民を対象に医薬品、就学準備品、生活食料品などの物資配給が実施され、健康、教育の側面から生活全般が改善されています。

3. ミャンマー：安全な移住労働と人身売買防止対策支援 (CJ 038-18)

援助団体：カリタスマンマー **¥3,976,700**

同国の中で最も人身取引問題が深刻な地域を対象に、コミュニティでの啓発活動を通して「安全な移住労働のための情報」を提供しています。また、移住労働先で深刻な被害にあった被害者に対するケースをネットワーク機関へ繋げ、課題解決にむけて取り組んでいます。

4. ミャンマー：人身売買防止と連携した生活生計パイロット事業 (CJ 039-18)

援助団体：ペコン教区カリタス **¥1,729,864**

同課題へ取り組む中、解決策の選択の一つとして、「コミュニティで生計を立てていくための新しい農業」研

修を実施し、広い範囲の世代層の住民が地元で生きていく道づくりが予定されています。

5. スリランカ：インドからの帰還者支援（CJ 041-18）

援助団体：カリタススリランカ ¥2,272,400

30年近く続いた国内紛争が2009年に終結した同国は、256,972世帯が国外へ避難したといわれています。そのうち、インドから帰還を希望する人々が多いものの、スリランカ国内の受け入れ体制上の課題が深刻です。それらに働きかけていくための試験的プロジェクトが今年始まりました。

6. キルギス：南部対象の生涯教育事業（CJ 042-18）

援助団体：カリタスキルギスタン ¥1,421,365

同国では、旧ソ連時代の名残から、実践的でない学校教育の在り方が課題となっているため、年間の天文学クラブ活動を通して、生涯教育を実施しています。夏期キャンプでは、星がよく見える土地の利点を活用した実践的な天文学の学びの機会を提供しています。

7. キルギス：北部対象の生涯教育事業（CJ 043-18）

援助団体：カリタスキルギスタン ¥536,813

同国北部コミュニティの若者を対象に、野外活動等の生涯教育を通してリーダーシップトレーニングを実施しています。これらの若者がリーダーとなり、コミュニティが活性化していくことが期待されています。

■国内援助

1. 仙台教区：福島外国人実習生・留学生支援ネットワーク（CJ 18-023）

援助団体：福島外国人実習生・留学生支援ネットワーク ¥2,000,000

福島県郡山教会の信徒が中心となって活動する団体です。技能実習生や留学生として来日し、支援を必要としている外国人（特にベトナム人）にシェルターを提供しています。カリタスジャパンはその運営の資金を支援しました。

2. 横浜教区：ギャンブル依存症回復支援入寮施設事業（CJ 18-025）

援助団体：かわさきギャンブラーズアクションポート ¥1,000,000

ギャンブル依存症からの回復を求める人は増える傾向で、このたび新たに川崎市にある団体が入寮施設開設を計画しています。カリタスジャパンはその開設資金を支援します。

3. 大阪教区：外国にルーツがある子ども支援事業

（CJ 18-026）援助団体：こどもひろば ¥300,000

当該団体は外国にルーツがある子どもたちを対象に日本語学習支援などを行っています。学習支援活動は助成金で行っていますが、教室外活動として行う、子どもたちの交流事業の資金が不足しています。カリタス

ジャパンは交流事業の資金を支援します。

4. 福岡教区：仮設住宅などにおける生活に必要な家電・備品配布事業（CJ 18-027）

援助団体：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク ¥46,400

熊本地震仮設住宅避難者への家電・備品配布2018年8月分の支援額です。

2018年9月1～30日の献金額（円）

| | |
|----------------|------------|
| 西日本豪雨災害 | 8,433,930 |
| 四旬節献金 | 1,000 |
| 国内援助 | 2,601,914 |
| 海外援助 | 1,068,506 |
| スーダン支援 | 37,934 |
| 東日本大震災 | 416,277 |
| 熊本地震 | 183,605 |
| 排除 ZERO キャンペーン | 100,418 |
| マンスリーサポーター | 614,000 |
| 運営寄付 | 594,545 |
| 合計 | 14,052,129 |

ご支援ありがとうございました。献金者名簿は、年3回（2月/6月/12月）発行のニュースレター『We are Caritas』に掲載しています。

2018.10

<国境を超えた取り組み>大募集中!

排除 ZERO キャンペーン期間中、各地の「日本人と外国籍の人たちが一緒に行っている取り組み」を大募集します。

詳しくは、<https://www.caritas.jp/2018/01/15/2003/>まで♪